

みなみひらぎし

南平岸地区の状況(R2.4.1現在)

世帯数；17,073世帯、人口；29,243人

南平岸地区 町内会連合会から

〈南平岸地区広報紙〉 第63号

南平岸地区町内会連合会

まちづくり会「いきいき南平岸」

南平岸まちづくりセンター

平岸2条14丁目1-26(☎814-1440)

この広報紙は、三者による共同発行です。

4か月ぶりに理事会を開催しました！

新型コロナウイルス感染症の流行により、本年3月から開催を見合わせていた、各町内会長が出席する理事会を、6月20日(土)に開催しました。感染防止のため、会場の窓を開放した上、座席の間隔を空けるとともに、出席者は、マスク・フェイスシールドを着用して参加しました。久しぶりに顔を合わせた各理事は、マスク・フェイスシールド越しにお互いの健在を確認しあいました。



今年度初めての会議となったため、改めて今年度の理事会・3事業の実行委員会の開催方針が確認されました。また、感染症流行下での各町内会の活動についての悩みや課題が共有され、今後の会議や連絡方法についても提案がなされました。

花でつながる南平岸～花苗を地域みなさんにお配りしました～



町連きれいなまちづくり実行委員会主催で、6月27日(土)南平岸会館において、マリーゴールドや豊平区の花であるペチュニアなど約1,000株の花苗を地域住民に無料配布しました。南平岸地区では、毎年、町内会を中心に街路の花植えを行っていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の流行を受け、街並みに花が少なくなったことから、自宅の庭やベランダに花を植えてもらうことで、地域住民の気持ちが少しでも明るくなってほしいという願いを込めて、花苗の配布を行いました。

約140名の地域住民が来場し、感染防止に配慮して花苗の受け渡しが行われました。色とりどりの美しい花の苗を受け取った地域住民の家族連れは、「庭の良く見えるところに植えたいですね」と、自宅を花で彩ることを楽しみにしていました。



町連文化部「ウォーキング南平岸」

新型コロナウイルス感染症の流行により、今年度行事の開始を見合わせていた「ウォーキング南平岸」が、ウォーキング行事を開始しました。

6月はバラ

ピッ



今年度最初のウォーキングは、6月25日（木）いわみざわ公園（バラ園）が目的地。47名の参加者は、検温を受けた上、換気がよく効いた貸切バス2台に分乗し、密にならないよう二人掛けの席を一人で着席して公園近くのスタート地点まで行きました。当日はあいにくの雨の予報でしたが、バラ園まで雨が降らずに到着。バラの鑑賞中小雨が降り始め

ましたが、しっとり雨に濡れたバラも風情がありました。再開を待ちに待っていた参加者は、今年度初のウォーキングを堪能しました。



7月はユリ

7月9日（木）は、百合が原公園が目的地。前日までまとまった雨が降り、予報も雨で中止の心配もありましたが、当日になると晴れの暑い日になりました。48名の参加者は、地下鉄で栄町駅まで移動して栄町駅から片道2キロメートルの道のりを百合が原公園まで歩きました。園内では、約100種類も植えられているユリを楽しんだり、公園内をぐるっとのんびり回るリリートレインに乗ったり、温室の熱帯植物を見たりと、思い思いに夏らしい一日を満喫しました。

